

# 意見交換会における主な意見

## 1 意見交換会の概要

平成29年7月17日（月）に朝霞市役所において「基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直しに係る意見交換会」を実施しました。

- 日時 : 平成29年7月17日（月・祝）13時30分～15時30分
- 会場 : 市役所別館・大会議室
- 参加者数 : 25名
- 当日のプログラム

講演「基地跡地公園のこれまでとこれからの計画づくり」（講師：戸田副委員長）

ワークショップ「基地跡地公園の使い方を考えよう」（進行役：奥村委員）



ワークショップのようす



発表のようす

## 2 いただいたご意見

市民の皆さんと行ったワークショップでいただいた基地跡地の使い方に関する主なご意見を次ページにまとめました。


## ◆公園全体の共通イメージ

- むさし野のみどり、むさし野のフロント公園
- 人をはぐくむ森（老若男女問わず緑豊かで四季を楽しめる森）
- 朝霞の歴史を視覚化し、受け継ぐ場（周辺の公園、地域、都内のいずれかの劣化版でもない地元の象徴）
- 緑を残すやすらぎの空間
- 手を加えずに自然のまま次世代に引き継ぐ ～つなぐ、つらなる～

## ◆各ゾーンの使い方・施設・仕組み、ゾーンとゾーンの間をつなぐ方法・移動するルート（動線）


**■ 落葉広葉樹の林**

- 森林浴がしたい。
- 人が囲めるベンチがほしい。
- 野鳥が集まり、バードウォッチングができるよう、木の実のなる常緑樹を植える。
- かまぼこ兵舎の再建し、人の集まる場として、当時のジャズなど、おしゃれでレトロな市民に楽しんでもらえるように活用する。



**■ アメリカスズカケの並木と草地の空間**

- 「ビジターゾーン」として歴史が生き続け、つなげる場にする。
- アメリカスズカケを残す。
- カマボコ兵舎を設置する。
- ウッドデッキをつくる。




**■ アスファルト被覆地、草地の開けた空間**

- イベント広場
- 「ふれあいゾーン」として、キッチンカー、カフェコーナー、グランピングキャンプ、デッキ、バーベキューができ、泊まれるようにする。
- 防災機能も考えてかまぼこベンチ、水道をつくる。
- 井戸を掘り、水路を子どもの遊び場にする。
- 朝霞の博物館のアクセスが悪いいため、移設してほしい。




**■ 様々な樹木が混じった林、竹林、草地が混在する空間**

- 小動物、植物を保護する。
- 希少な緑・草花を育てる。
- 市民、子どもがつくる花壇をつくる。
- 木の実を取って食べたりできるような散策路をつくる。




**■ 竹林**

- 竹林を整備して切った竹は遊びなどに工夫して利用する
- 竹登りがしたい。
- 竹林の散策路をつくる。また、茶室があってもよい。




**■ 落葉広葉樹の林と草地の空間 (リトルペンタゴン跡)**

- 駅から来る人の目印として、小山とトンネルの入口やシンボルツリーを設ける。
- リトルペンタゴンをかたどった花壇にする。
- リトルペンタゴン型の基地跡地の遺構を集めた資料館・博物館をつくる。
- 市民の需要に応じて赤レンガ倉庫のようなショッピングセンターにする。
- リトルペンタゴン跡地を緑あふれるユニークなアップダウンのある地「あさかヒル」にする。市役所や周りを見渡せる場所にする。
- バスケット、フットサル、スケボー、ハウスツリーなどの遊びの広場にする。



**場所を限定しないご意見等**

**■ 全体について**

- あさかの森と同じ方式で市と市民で協力運営方式とする。
- 大きなピオトープにするなど、生物多様性を意識して自然を大切にする。
- ゾーンで分けなくて空間で分けることで、整備をしながら森の自然を残す。
- できるだけ現状を活かした状態の公園にしたい。
- 東京から近いだけでなく、他の街にはない朝霞の特色となる公園にする。
- シンボルロードで特色を出す。
- 市民が制約がなく、自由に散策のできる公園にする。
- ゾーンの境界は樹木で視界をとじる。

**■ 森の保全・整備**

- 手入れを最小限にし、自然にできた森を大切にする。
- 市民と行政で森を整備、市民はボランティアとして加わる。
- 冬の景色をもっと緑や小路のある寂しい森を彩りの森にする。
- ヤマザクラを保存する。
- シュロを伐採する。
- 樹木はできるだけ保存する。
- ツタ類が木を絞めているため対策する。
- 大きな木の根の深さを調べて、根が浅い木植え替えなどを行う。

**■ 基地跡地の歴史遺産**

- 当時の米軍基地の看板など、基地の歴史をこまめに活用する。

**■ 園路**

- 緑のトンネルや空中の通路をつくる。
- 道をくねらせて次のゾーンが見えないようにして期待感をもたせる。
- チップを敷いた道にする。

**■ イベント利用等について**

- 人が集まるためにイベントをするジャズフェス、ロケ地誘致、聖地PRをつくる。
- 他県・市から人が来てくれるようなしながかりが必要である。
- 駐車場が足りない場合に、園路に斜め駐車するなど受入れる。

**■ 土壌汚染対策**

- 土壌汚染区域は改良できるまでの間、花壇にして立入禁止にする。
- 汚染の除去は国の責任で行う。
- 除去の済んだ部分のみ使用していく。

**■ その他**

- 子どもが素足で走りまわれる芝生区域をつくる。
- 植物園、プール、噴水、ウッドデッキがほしい。
- 大地の水を生かせる工夫として、基地の水をためて、利用しやすかにする。
- 太陽光を利用して灯りを灯す。